

新型コロナウイルス感染予防対策のお願い

熊本県キッズバスケットボール連盟

連盟としても感染予防対策を徹底いたしますので、「新しい生活様式」を徹底しながら、下記の内容にご協力をお願いいたします。

チームスタッフやサポーター(保護者等)への周知をよろしく願いいたします。

※青字は、今大会から緩和した事項 ※赤字は重点事項

1 運営側の対策

- ① 会場は十分な広さを確保する。
- ② チームベンチやギャラリーのソーシャルディスタンスを確保する。
(使用できない席の表示やチーム別の使用エリアの設定等)
- ③ チームの滞在時間を短くする。
- ④ 受付での入場者確認を行う。(検温はチームに依頼する)
- ⑤ 消毒液を準備する。
 - ・入場者は体育館入場時の消毒する。
 - ・選手は出場毎に消毒を行う。
 - ・審判はインターバルやタイムアウト毎に消毒をする。
- ⑥ 換気は可能な限り行う。
- ⑦ 放送で、マスクの着用や過度な声出し応援しないことを呼びかける。
- ⑧ チームへ感染症対策を確実に連絡する。
- ⑨ スタッフのIDを用意する。
- ⑩ スタッフの役割分担を明確にする。
- ⑪ 審判はホイッスルカバーを使用する。
(マスク着用の上、電子ホイッスルの使用も可能。)
- ⑫ 会場内では食事をしない。

2 チームの対策

- ① 感染対策責任者を選出する。
- ② チェックシート(1週間分の体温等)を確実に記入する。
(チームで確実に保管し、必要があれば提出する。)
- ③ 入場者全員のIDを用意する。
- ④ 体育館の入館時刻を守る。(最初の試合の30分前)
- ⑤ マスク
 - ・選手は試合中や息が上がっている時以外は着用する。
 - ・コーチは指示をする際も外さない。
 - ・サポートの人員は常に着用する。
- ⑥ 消毒
 - ・使用したベンチ・ギャラリー等の消毒を確実に行う。
 - ・こまめな手指の消毒を行う。
- ⑦ 試合終了後は速やかに帰るなど、滞在時間を短くする。
- ⑧ サポートの人数は、できるだけ少なくする。
(チームとして、「選手人数×2」の人数まで。3歳未満は人数に含まない。)
- ⑨ 試合前の円陣や、試合後の相手チーム等へのあいさつは短時間で行う。
(トスアップ前のあいさつは距離をとって行う。)
- ⑩ 応援は大声を出さず、できるだけ拍手等で行う。(応援歌は禁止)
(ベンチの控え選手・応援席のサポーターなど全員)
- ⑪ 観戦場所・待機場所を守る。
(観戦場所は原則としてコート中央か2階ギャラリー。必要な場合は選手ベンチの後方。)
- ⑫ ボトル・タオルなどを共有しない。
- ⑬ 握手やハイタッチなどは行わない。
- ⑭ ゴミは各自で持ち帰る。
- ⑮ 下足はビニル袋等を持参し、個人で管理する。
- ⑯ 会場内では食事はできるだけ行わない。(行う場合は黙食)
- ⑰ オフィシャル用の筆記具は、チームで用意する。
(フェイスシールドや手袋着用は任意。※各チームで準備)
- ⑱ チームスタッフやサポーターへ感染対策の内容を周知する。